



SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長・梅村 良輔 幹 事・田中丸善弥
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 4 月 11 日

第 3,020 回例会

NO 36

《本 日》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 51 名・免除者欠席 12 名・欠席 11 名・ビジター 0 名 ・出席率 68.00 %

《前々回》会員数 76 名 (出席免除会員 25 名)・出席 53 名・免除者欠席 10 名・欠席 13 名・メイクアップ 13 名・修正出席率 100.00 %

会 長 挨 拶

会長 梅村 良輔さん

4月6日(金)、7日(土)に開催されました「国際ロータリー第2740地区2011-2012年度 地区大会」のご報告を申し上げます。



4月6日(金)大会第1日目は、長崎市内の「ホテルニュー長崎」にて「地区指導者育成セミナー」を受講。講師の第2770地区パストガバナー 中村靖治氏によるセミナー、次にロータリーカードの案内を、ロータリーカード第2ゾーン・コーディネーターの関 博子氏より頂き、ロータリーカードの普及・使用により東北地区大震災への義援金が自動的に1%送られるという内容でした。その後、RI会長代理 上野 孝氏をお迎えしての晩餐会が催されました。

大会2日目の4月7日(土)は、地区大会登録委員会へ出席。12時30分に岩永信昭ガバナーによる点鐘に始まり、式典、中村法道長崎県知事の来賓祝辞、上野 孝RI会長代理の挨拶、etcがあり、ロータリーセミナーで、第2700地区パストガバナーの廣畑富雄氏による講演。その後の特別講演では、第90代内閣総理大臣の安倍晋三氏の、今後の日本の展望について興味深いお話を頂きました。

最後に、上野 孝RI会長代理より所感を頂きました。特に印象に残ったのは「常のごとく」という言葉でした。「常のごとく」の大切さ。日頃、特別何の変化も感じていないけれど、そのことに感謝し、日々の生活を感謝して過ごしましょう。とのことでした。

その後の記念懇親会には、安倍元総理もご出席頂き、盛会のうちにすべてのプログラムが終了致しました。

〔心に残った言葉〕

- 1) ロータリー 5 徳
 - ①得好友 ②得人和 ③得教訓
 - ④得心得 ⑤得天寿

2) Back to the Basic (基本に戻ろう)

ロータリー会員数の減少の原因を考えてみる良き伝統を保持し、変化も受け入れ、しかし本質は不変である。ロータリーの魅力を再発見しよう。

例 会 記 録

○ロータリーソング「四つのテスト」

幹 事 報 告

幹事 田中丸善弥さん

- 1. 第2740地区ガバナー事務所経由
国際ロータリー日本事務局 奉仕室
東川 大介さん

2011年度 RI表彰申請 5月6日締め切りのお知らせ

- RI会員増強・拡大賞
- 会員増強推進計画の表彰

- 2. 第2740地区ガバナー事務所
地区ホームページ更新のお知らせ
4月10日です。

3. 第2740地区ガバナーエレクト 福元 裕二さん
地区協議会実行委員長 太田 善郎さん
地区協議会ホストクラブ会長 池田 和雄さん
2012-2013年度『地区協議会』開催のご案内
日時／2012年5月27日(日)
12:30 登録受付 13:30 点鐘
場所／ホテルグランデはがくれにて
(佐賀市天神2-1-36 TEL 0952-25-2212)

4. 日台ロータリー親善会議
総裁 前川 昭一さん
名誉会長 上野 操さん
ホスト地区 第2650地区ガバナー
今西 信裕さん
ホストクラブ 京都南RC会長
佐野 剛一さん
第3回日台ロータリー親善会議開催のご案内
開催日／2012年6月1日(金)
13:00～受付 14:00～セレモニー
17:25～懇親晩餐会
会場／ホテルグランヴィア京都にて
登録料／15,000円
締切日／4月30日

5. 日本ロータリー親睦ゴルフ大会
会長 熊澤 隆樹さん
(RI2510地区ガバナー・小樽ロータリークラブ)
大会実行委員長 菊池 弘嗣さん
(札幌東ロータリークラブ)
ホストクラブ 札幌東ロータリークラブ
第22回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会
ご案内
開催日／平成24年6月25日(月) 6:30～受付
大会会場／小樽カントリークラブ
参加登録料／15,000円 (プレイ代別)
締切日／5月15日

6. 第2740地区ローターアクト地区代表
大矢 雅人さん
唐津東ローターアクトクラブ会長
実行委員長 平田 涼子さん
第2740地区ローターアクト第30回年次大会
登録のご案内
開催日／平成24年6月2日(土)・3日(日)
会場／唐津シーサイドホテルにて
登録料／1日目(開会式・レセプション・
宿泊無) 8,000円
2日目のみ(メインプログラム・
卒業式・昼食付) 4,000円
全登録(2日間・宿泊有) 18,000円

登録締切／平成24年4月27日(金)
※5月15日以降はキャンセルできませんので
ご了承ください。

委員会報告

■財団奨学・米山委員会

委員長 溝口 尚則さん
安部直樹会員、福田金治会員よりロータリー
-米山記念奨学会へご寄付いただきました。

■親睦活動委員会 委員長 円田 浩司さん

先週4月4日の観桜例会におきましては、60
名の会員の皆様にご出席いただき、おかげ様
でにぎやかに終了する事ができました。
また、これをもちまして2011-2012年度 親睦
活動委員会担当の全ての懇親会事業が、会員
の皆様のご協力のおかげで無事に終了となり
ました。一年間のお礼と併せてご報告とさせ
ていただきます。

■新世代奉仕委員長 松尾 文隆さん

リーダーシップフォーラムのご案内

日時／平成24年4月21日(土)
受付開始 10:30 点鐘 11:00
会場／長崎国際大学 2201教室にて
登録料／1,000円 (当日徴収)
締切日／4月11日

■ローターアクト委員会

委員長 長富 正博さん
長崎国際大学RAC 4月 第1回例会のお知らせ
日時／平成24年4月12日(木) 点鐘 18:30
例会会場／ホテルオークラJRハウステンボスにて
登録料／1,500円
卓話者／佐世保RC 田中丸善弥様による社
会人としてのマナーについての
卓話です。

その他の報告

出席委員会 見藤 史朗さん

国際ロータリー第2740地区
2011-2012年度地区大会に参加して

4月6日(金)～7日(土)、長崎市で行わ
れた第2740地区の地区大会に初め
て参加いたしました。



私が参加した2日目はブリックホールで行われましたが、2000名を収容する会場も、10グループのロータリー参加者で満席に近い状態でした。大会はオープニングリサイタルに引き続き、本会議、廣畑富雄 第2700地区PGによるロータリーセミナー、安倍晋三元内閣総理大臣による特別講演など豊富な内容の半日でした。

私にとって印象的だったのはセミナーの中で紹介された、会員数の減少や出席率の低下が問題となっている中、伝統や規則を重視するロータリーほど、その傾向が見えにくいということなどで、長時間の大会でしたが充実した内容であると感じました。

なお、会場ホール入り口には、参加ロータリー57クラブのバナーが掲示されていましたが、鼻目なしに我が佐世保ロータリーのバナーが最も良くデザインされていると思ったことを最後に添えさせていただきます。



長崎ブリックホールにて



安倍晋三氏による特別講演



安倍晋三氏と記念撮影

地区大会当日参加者

梅村 良輔会長、田中丸 善弥幹事、福田 金治さん
 玉野 哲雄さん、長島 正さん、石井 正剛さん
 増本 一也さん、有菌 良太さん、芹野 隆英さん
 久富 洋一さん、佐藤 丈治さん、高瀬 宏滋さん
 見藤 史朗さん
 長崎国際大学RAC：劉 本淳さん、北村 俊子さん
 佐世保RC事務局：山田 たか子さん

慶 祝

親睦活動委員会 坂本 敏さん

○今月の誕生祝い

大野 高広さん (3日)
 円田 昭さん (5日)
 目黒 誠之さん (25日)
 玉野 哲雄さん (26日)

遠田 公夫さん (26日)
 山縣 義道さん (28日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 土井 弘志さん

梅村 良輔会長、米倉洋一郎副会長
 才木 邦夫さん、見藤 史朗さん
 幸良 秋夫さん、坂本 敏さん
 大久保利博さん、円田 浩司さん
 土井 弘志さん、森 俊秀さん
 飯田 満治さん、増本 一也さん
 富永 雅弘さん

会員の高橋さんの卓話に期待します。

遠田 公夫さん

1ヵ月半振りに佐世保に戻りました。ロータリーの仲間はいいものです。

立石 徳雄さん

観桜例会を寝過ぎて欠席しました。申し訳ございませんでした。

山田 眞弘さん

4月1日からホテルオークラJRハウステンボスにリブランドいたしました。ハウステンボスJR全日空ホテル同様、今後共ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

大野 高広さん、円田 昭さん
 玉野 哲雄さん、遠田 公夫さん

誕生日のお祝いありがとうございます。

ニコニコボックス	本日合計	20,000円
	累計	753,000円



卓 話



『新防衛大綱下の海上自衛隊』

会員 高橋 理一さん



わが国の平和と安定は、海洋の自由航行が前提となっております。海洋を自由に航行できることで、原油や食料を海外から輸入でき、工業製品等の輸出ができており、重量×距離ベースではありますが輸出入の99.7%が船舶輸送に頼っております。

世界のほとんどの国は、自国の海洋権益と自由航行を確保するという名目で海軍力を保有しています。中国の経済成長に伴う海軍力の増強は目を見張るものがあり、イージス艦と同様のフェーズドアレーレーダーを装備した新型のDDG、原子力潜水艦、空母まで保有しております。このように、わが国を取り巻く安全保障環境は、大きく変化いたしました。

昭和51年(1976年)に“基盤的防衛力構想”を中核とした防衛大綱(51大綱)が策定されました。東西冷戦の終結や湾岸戦争後の平成7年(1995年)に策定された07大綱でも、基盤的防衛力構想を踏襲する一方、PKOや災害派遣の実施のため、国際貢献や大規模災害への対処を盛り込み、テロとの戦い開始後の平成16年(2004年)に策定された16大綱でも、基盤的防衛力構想の有効な部分は継承しつつ、「抑止」にくわえ、「対処」と「国際協力」を重視した「多機能で弾力的な実効性のある防衛力」の構築を目指すというように、劇的に変化する安全保障環境に追従することができず、少しずつ変化していました。

平成22年(2010年)になってようやく、わが国を取り巻く安全保障環境の変化を認識し“基盤的防衛力”という考え方は、“動的防衛力”という思想に置き換えられました。動的防衛力は「運用」に焦点をあて、事態発生から対処までの時間短縮を図り、即応性等の部隊運用の能力を向上させます。これを実施するために、平素からの情報収集や警戒監視等を適時適切に行い、わが国の意思と高い防衛能力を示し、抑止力の信頼性を向上させます。加えて、国際的な協力の場面でも防衛力を発揮し、2国間多国間の協力関係を強化し、国際平和協力活動を積極的に行い、これにより安全保障環境を改善させると

いうものであります。

海上自衛隊の具体的な整備兵力は、防衛大綱の別表に示されており、今回特徴的なのは、潜水艦部隊が4個から6個と2個潜水隊が増強され、潜水艦の隻数も16隻から22隻と6隻も増強されていることです。この増勢は、東シナ海及び日本海の海上の交通の要衝に潜水艦を配備するとともに、南西方面等に対する情報収集・警戒監視を充実し得るよう、作戦海域と基地の地理的關係等を考慮したものであります。作戦海域と基地の地理的關係等を考慮して増勢とありますので佐世保への潜水艦部隊の誘致の期待が一気に高まった訳であります。

潜水艦の増勢に対する検討は、海幕を中心に実施されており、24年度における潜水艦の検討内容の一部は次のとおりです。①最大の課題は潜水艦要員の確保です。潜水艦要員は一朝一夕に養成されるものでなく時間がかかります。また、限られた自衛隊員から割かねばなりませんので大変です。②施設整備では、横須賀地区の繋留施設、燃料施設等の整備が課題となっております。特に、新型潜水艦のAIPのための液体酸素の保管施設・搭載施設が課題となっております。③潜水艦の要員教育は主として呉地区で行われておりますが、教育施設が要員増強に耐え得るかの検討が実施されているようです。④造修整備では主として潜水艦の延命工事関連が検討されております。これは、6隻の増強が新造艦を作って確保するのではなく、潜水艦の使用期間を長くして隻数を確保するためであります。今回の検討の説明では、佐世保への展開の方向性は分かりませんでした。

新防衛大綱の特徴と今後の海上自衛隊の体制、特に、潜水艦の増強についてお話しました。

今後とも、海上自衛隊に対するご支援をよろしくお願いいたします。

* 次回例会予告 *

会員卓話 大神 邦明さん

(今週の担当：大野 高広)

(カメラ担当：佐藤 丈治)

クラブ会報委員会

委員長 中村 徳裕 委員 松本 由昭・大野 高広
副委員長 有蘭 良太 久富 洋一・佐藤 丈治